



木高通信

～誠実は光なりき～

令和7年度 4月号

青森県立木造高等学校

新年度スタート！



12HR

- 健康を第一に
～体も心も～
- 笑顔で挨拶
～ニコッと微笑み～
- 「継続は力なり」
～強い心で～

<三上保校長先生より>

祝 ◎入学式 ～80回生～

春の気配が感じられるなか、4月7日（月）に入学式が挙行されました。137名の新入生、緊張感溢れるなか、校長先生より入学許可を受けました。校長式辞のあとには、新入生代表の秋村寿矢さんが「誓いのことば」を立派に述べました。また、式終了後は、野球部・ソフトボール部・陸上競技部がステージ上に整列し、新入生に校歌を披露しました。元気いっぱいの校歌をありがとうございました。

新入生の皆さんは、早く木高の生活に慣れ、勉強や部活動等、楽しい高校生活を送ってください。



◎新入生歓迎セレモニー ～部活動紹介～

運動部14部・文化部8部



◎美術部がのぼり旗制作



◎2・3年次「総探オリエンテーション」 ◎1年次「産社オリエンテーション」



木高の特徴あるカリキュラムのひとつ。2・3年次は「総合的な探究の時間」、1年次は「産業社会と人間」。この探究のプロセスを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していく力が身に付くことをねらいとしています。生徒の皆さん、興味関心を高めながら粘り強く探究していきましょう！

国スポリハーサル大会で東北6県の選手を応援するのぼり旗を、本校美術部が制作しました。4月14日、市生涯学習交流センターで倉光弘昭市長に力作を披露しました。遮光器土偶とりんごをモチーフとしたデザインに市長から太鼓判をいただきました。また、その様子は東奥日報、陸奥新報で報じられました。（写真は東奥日報掲載のもの）